

ただいま

工事現場から

設備工事編



No.8

令和3年12月1日

照明のLED化改修で、 改修前より**約70%**のエネルギーを削減しました！

改修例1

愛鷹広域公園
多目的競技場電光掲示板
フルカラーLED化

年間電力 削減量	約 14,200 kWh (約 3世帯分)
-------------	--------------------------

年間CO2 削減量	約 6.1ト (約 杉400本分)
--------------	----------------------



改修例2

エコパアリーナ
照明LED化

年間電力 削減量	約 70,014 kWh (約 16世帯分)
-------------	---------------------------

年間CO2 削減量	約 30.18ト (約 杉2,000本分)
--------------	--------------------------



<参考指標>

一般家庭の年間電力使用量 (出典: 環境省)



4,258kWh/世帯

杉のCO2の年間吸収量

(出典: 林野庁)



14kg/本

建築物の省エネルギーの「見える化」にも取り組んでいます。

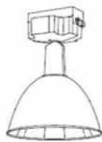
磐田農業高等学校

体育館照明設備改修工事における省エネの見える化

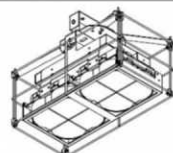
Good!

改修概要を
誰にでもわかりやすく説明

既設照明器具



新設LED照明器具



Good!

省エネ効果をイメージがわきやすい
よう身近なものにたとえてアピール

LED照明にすることで、年間消費電力量が約**17.600kWh**

(CO2換算で約**7.6ト**ン-CO2)削減できます。

これは、一般家庭約**4世帯分**の年間消費電力量に相当します。

改修工事における省エネルギー効果を明示し、脱炭素化を
進めていきます。御理解、御協力をお願いします。

静岡県交通基盤部建築管理局設備課

設備課では、運用時のエネルギー削減量を定量的に把握し、省エネ効果を「見える化」しています！



磐田農業高校体育館照明設備改修工事の工事看板



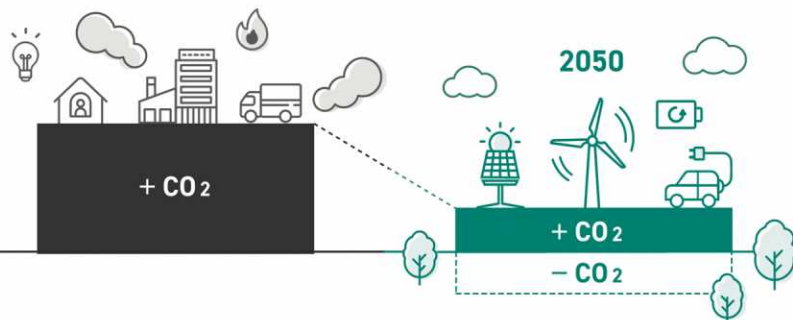
運用時の電力やCO2の削減量がわかるように、工事看板に掲示しているよ！

(参考) 脱炭素社会とは?? (環境省 脱炭素ポータルより引用)

2020年10月、国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。「カーボンニュートラル」が実現された社会が脱炭素社会です。

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減並びに、吸収作用の保全及び強化をする必要があります。



～質問募集～

「ただいま工事現場から」では、静岡県庁で働く建築職員への質問を募集しています。どんな仕事をしているの？どうしてその仕事を選んだの？など知りたいこと・聞いてみたいことを教えてください。今後の記事の参考にさせていただきます。
※質問への個別回答は控えさせていただきます。

◇質問方法
ふじのくに電子申請システム
(QRコードからアクセスできます)
◇募集期間
令和3年12月31日まで



静岡県 交通基盤部 建築管理局 建築企画課

編集・発行

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL :054-221-3374